



学術情報メディアセンター

Academic Center for Computing and Media Studies,
Kyoto University

京都大学

検索

English

サイトマップ

アクセス

RSS 新着情報配信

学術情報メディアセンター

▶ ホーム

センターの概要

▶ 概要

▶ センター長挨拶

▶ 沿革

▶ 組織図

▶ 教職員一覧

センターの活動

▶ 活動一覧

▶ 研究開発

▶ 教育活動

▶ 運営

▶ 広報

関連リンク

NCA5 第5地区ネットワークコミュニティ

KUIC 京都大学附置研究所・センター

全国共同利用 スーパーコンピュータシステム

イベント情報

学術情報メディアセンターセミナー「人間の活動を把握・支援・拡張する視覚情報処理技術」

2014年2月19日(水曜日)掲載

京都大学学術情報メディアセンターでは、月に一度、各分野でご活躍の講師をお招きし、それぞれの研究開発活動の内容や現在抱えている課題についてご紹介いただき、参加者を含めて広く議論を行う機会として、月例セミナーを開催しております。

3月24日の学術情報メディアセンターセミナーでは、筑波大学大学院システム情報工学研究科 准教授の亀田 能成 氏をお招きし、ご講演いただきます。

学内外を問わず多数の方の参加をお待ちしております。

日時	2014年3月24日(月曜日) 13時00分～15時00分
会場	京都大学 学術情報メディアセンター南館 2階 202マルチメディア講義室 ☞ 会場地図
参加費用	無料
参加申込み	不要
主催	<ul style="list-style-type: none"> ☞京都大学 学術情報メディアセンター
お問い合わせ	京都大学 学術情報メディアセンター 椋 木 雅 之 <ul style="list-style-type: none"> ● 電話番号: 075-753-9062 ● メール: mukunoki@media.kyoto-u.ac.jp
プログラム	講演者: 亀田 能成(筑波大学 大学院システム情報工学研究科 准教授) 講演題目: 視覚情報メディア-コンピュータビジョンと拡張現実への挑戦- 講演概要: 人間の五感のうち、最も大量の情報を直感的に得られる感覚は視覚であるといえる。我々が取り組んできている視覚情報メディアの研究では、最終的に人間の機能を視覚的に支援・拡張することが究極の目標である。本講演では近年の研究取り組みの中から幾つかを取り上げ、その焦点技術と成果について解説する。 講演者: 川西 康友(京都大学 学術情報メディアセンター 研究員) 講演題目: 監視カメラネットワークを対象とした人物照合・検索の高精度化への取り組み / p> 講演概要: 我々は、社会システム改革と研究開発の一体的推進「安全・安心な社会のための犯罪・テロ対策技術等を実用化するプログラム『環境適応型で実用的な人物照合システム』」の一環として、監視カメラネットワーク上での人物検出、カメラ間人物照合、人物画像検索の高精度化に取り組んでいる。本発表では、これらの取り組みについて、いくつかの研究事例を挙げて紹介する。
備考	お身体の不自由な方にはエレベーターをご利用いただけますので事務室にお申し付けください。

◀ [前のページへ戻る](#)

現在の場所: ホーム

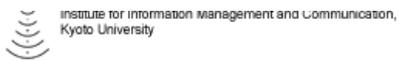
京都大学学術情報メディアセンター

〒606-8501京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-7400 FAX 075-753-7450(代表) E-mail soumu@media.kyoto-u.ac.jp

京都大学情報環境機構



京都大学情報部



[▶ お問い合わせ](#) [▶ サイトポリシー](#)

 [ページをプリントする](#) [▲ ページトップへ](#)

Copyright © Academic Center for Computing and Media Studies, Kyoto University, All Rights Reserved.